

平成 18 年 8 月 11 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒田 直樹
コード番号 1605 東証第 1 部
問い合わせ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 宮本 修平
電話番号 03-5448-0205

イクシスガス・コンデンセート田開発事業

豪州連邦政府主要促進プロジェクト(Major Project Facilitation)としての認定

国際石油開発帝石ホールディングス株式会社は、子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社の実施する北西オーストラリアのイクシスガス・コンデンセート田開発事業（イクシス事業）が、今般、豪州連邦産業観光資源相から Major Project Facilitation（主要促進プロジェクト）として認定されましたので、お知らせいたします。

イクシス事業では、海上の大規模ガス・コンデンセート田の開発、LNG 製造施設の西オーストラリア州キンバリー地区での建設等を実施する計画です。本事業は、オーストラリアの雇用の創出と輸出の促進に貢献するものとして、豪州政府から歓迎されております。

豪州連邦政府による「主要促進プロジェクト」への認定は、長期にわたり豪州経済発展に貢献する事業に対して行われるものです。今回の認定により、イクシス事業は、認定されていない他の事業に比べ、事業の推進に必要な連邦・州政府、関連地方当局の許認可を速やかに取得する支援を豪州連邦政府対内投資促進局から受けることができます。

イクシス事業が主要促進プロジェクトとして認定されたことは、今後の事業の推進にとって大変に有益なものと理解しております。今後とも、当社としては、豪州連邦政府及び西オーストラリア州政府との緊密な協力関係を通じて、世界的な規模のイクシス事業の早期投資決定と円滑な開発の推進を図っていくことといたします。

補足説明

1. WA-285-P 鉱区

イクシスガス・コンデンセート田は、西豪州北西大陸棚沖合ブラウズ堆積盆（Browse Basin）の WA-285-P 鉱区にあり、豪州北西部の都市ブルームの北方約 440km、ダーウィンの西方約 850km に位置します。鉱区面積は、3,041km²、鉱区の水深は、90～340m。

2. イクシス事業の経緯・作業概要

1998年8月に、公開入札により、WA-285-P 鉱区の探鉱権を取得しました。

2000～2001年に、第一次掘削キャンペーン（3坑）を実施し、全ての坑井でガス、コンデンセートを産出し、2003年～2004年に、第二次掘削キャンペーン（3坑）を実施し、全ての坑井でガス・コンデンセート田の貯留岩層の性状・分布の確認に成功しております。

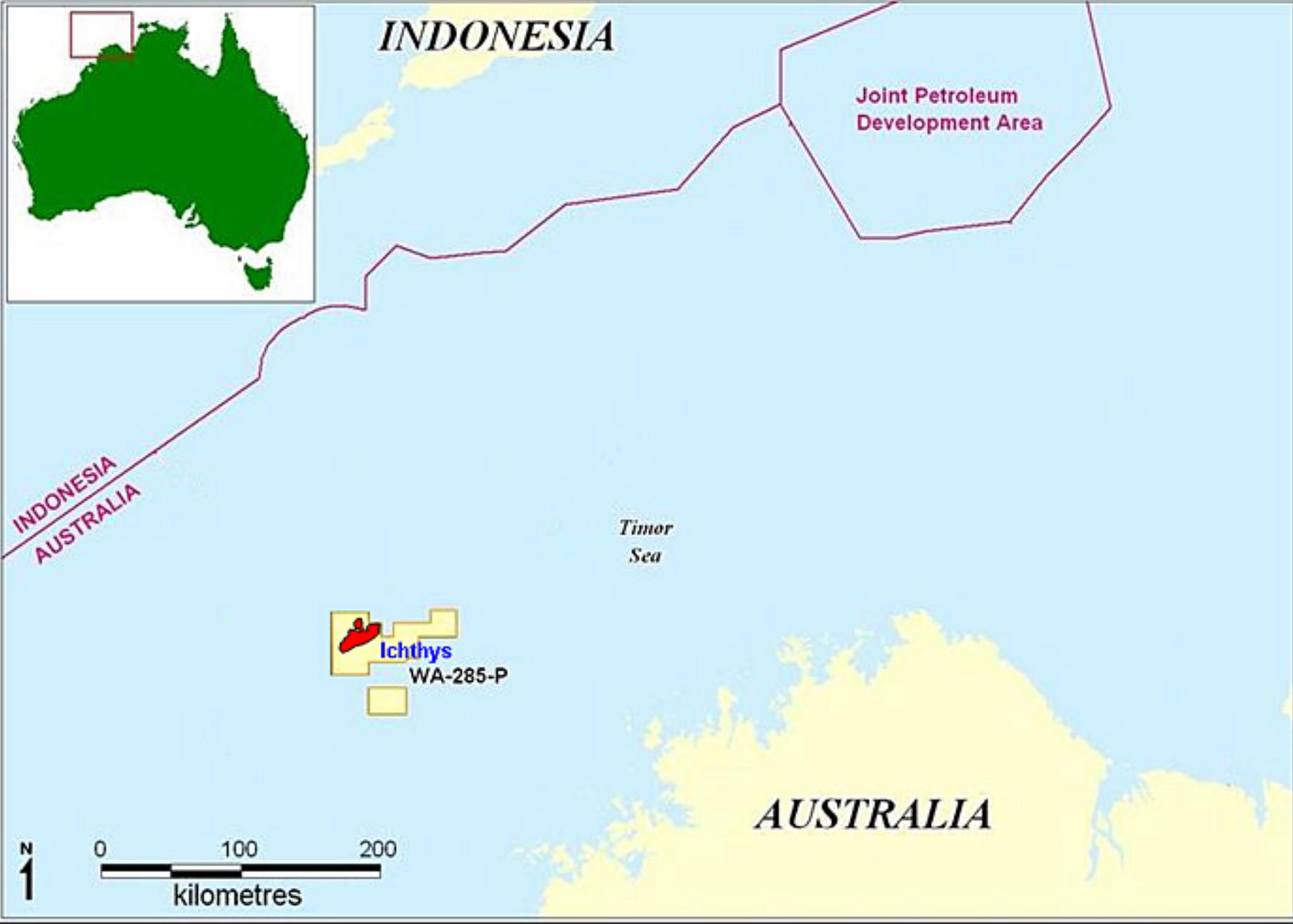
現在、ガス・コンデンセート田開発の検討作業を行っており、2012年半ばから LNG 及びコンデンセート・LPG を生産する計画で、本年5月には、豪州連邦政府及び西オーストラリア州政府当局との間で環境影響審査手続きを開始しました。

初期生産段階での LNG の生産・販売量は、年間約 600 万トンを予定しており、将来の LNG のマーケット状況、天然ガスの埋蔵量等に照らして追加の LNG 生産・販売について決定する予定です。また、ピーク時およそ日産 10 万バレルのコンデンセート及び LPG の産出を見込んでおります。

3. 安全操業

インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、2003 年度及び 2004 年度に、第二次掘削キャンペーンでの安全操業への取り組みが評価され、オーストラリア探鉱開発協会（Australia Petroleum Production & Exploration Association (APPEA)）の安全操業賞（Safety Award）探鉱部門賞を、2 年連続で受賞しております。

以上



WA-285-P